

学び合う子
心豊かな子
元気な子

ふなき



瑞穂市立中小学校
令和4年度 学校だより No. 6
令和4年10月3日

積み重ねて力をつける ～前期から後期へ～

校長 坂野 美恵

秋空が澄み渡る心地よい季節となりました。晴れた日の校庭では、トンボやバッタを追いかけたり、生態をじっくり見つめて観察したりと、豊かな自然に触れながら元気に子供たちが遊んでいます。夏にきれいな花を咲かせたひまわりや朝顔を、最後まで丁寧に世話する子供たちの姿もあります。様々な体験を通して、命を大切に作る豊かな心が育まれています。

さて、10月は、前期から後期へバトンをつなぐ月です。前期には、「もくピカ掃除」「先がけあいさつ」「自分の考えと比べて聞く・話す」等、仲間と共に創ってきた宝物があります。また、委員会や係活動など、自分が担当したことを、責任をもってやりきる力も付けてきました。いよいよ始まる後期は、0からのスタートではありません。前期の宝物がばねになって、さらに積み重ねながら力を付けていく時です。宝物づくりで身に付けた「考える力」「思いやる力」「やりきる力」を大切に、新たな挑戦をしていきましょう。



安全な登下校について

9月初旬には、保護者の皆様による登校指導が実施されました。夏休みが終わり久しぶりの登校であったことも踏まえ、班での登校の在り方を考える良い機会となりました。ありがとうございました。

安全を第一に考え、一列になって歩くことや自分の目で安全を確認して道路を渡ること等、再度子供たちと確認をしました。登校の際には、一声かけていただけるとありがたいです。



体調管理について(新型コロナウイルス拡大防止)

季節の変わり目で、朝昼の気温差が大きく、風邪をひきやすい季節になりました。

さらに、中小学校では、先週から、新型コロナウイルスが拡大しつつあります。学校では、手洗い、手指消毒、換気等、基本的な感染症対策を再度徹底しております。ご家庭におきましても、これまで以上に体調管理には十分ご注意ください。また、登校前には、検温、体調チェックを確実に実施していただき、風邪症状のある場合には、回復するまで自宅で療養していただきますようお願いいたします。喉の痛み・違和感から始まり、高熱が出るという症状の方が多くみえます。このような症状がある場合には、早めに医療機関への受診をお願いいたします。